

4 企業規模別（民営企業）の状況

民営企業の労働組合員数（単位労働組合）は865万3千人で、前年に比べて10万4千人（1.2%）の増となっている。

これを企業規模別にみると、1,000人以上規模が565万7千人（全体の65.4%）と6割以上を占め、300～999人規模が115万4千人（同13.3%）、100～299人規模が60万2千人（同7.0%）などとなっている。（第4表）

第4表 企業規模別（民営企業）労働組合員数及び推定組織率（単位労働組合）

平成30年調査

企業規模	労働組合員数			雇用者数 ¹⁾	推定組織率	
	対前年差	対前年増減率	構成比			
	千人	千人	%	%	万人	%
計 ²⁾	8,653	104	1.2	100.0	5,436	15.9
1,000人以上	5,657	108	1.9	65.4	1,496	11.7
300～999人	1,154	4	0.4	13.3		
100～299人	602	-3	-0.6	7.0		
30～99人	188	-3	-1.4	2.2	2,495	0.9
29人以下	26	-1	-3.5	0.3		
その他 ³⁾	1,026	-1	-0.1	11.9	…	…

注：1) 「雇用者数」は、労働力調査（総務省統計局）の民営企業の数値である。

2) 「計」は、企業規模不明を含む。

3) 「その他」は、複数企業の労働者で組織されている単位労働組合及び企業規模不明の単位労働組合の労働組合員数を含む。